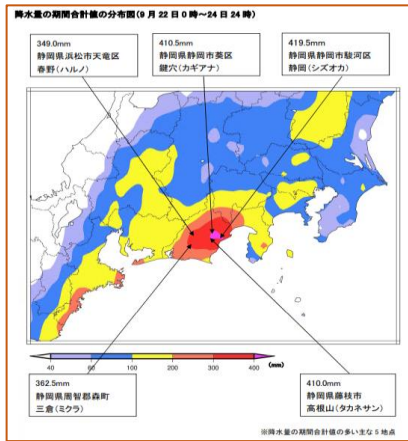


矯正施設の安定的な運営により、災害時の避難所開設等に貢献する（静岡県静岡市）

事業者：法務省 静岡刑務所、駿府学園 等



・令和4年台風15号による大雨、浸水の状況（左、上）
 ・矯正施設の避難者用スペース（右上）
 ・地域住民への支援活動内容（入浴場開放、シャワー室設置、土砂撤去作業）（下）

（出典：気象庁HP）



対策名：28 矯正施設の総合警備システム等警備機器等の更新整備対策

主たる施策グループ：3-1) 被災による司法機能、警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱



事業名：矯正施設の総合警備システム等警備機器等の更新整備事業

- ポイント**
- 24時間稼働している総合警備システム等警備機器等を更新整備
 - 災害等の非常事態発生時における矯正施設の安定的な運営を確保することで、避難者の受入れ、被災自治体への職員派遣が可能に

地域の概要・課題

矯正施設においては、被収容者の逃走防止等を図るために、総合警備システム等警備機器等が、24時間365日休まず稼働しています。

災害等の非常事態等が発生した際、これら機器等が停止すると職員による十分な監視ができず、逃走・暴動等の事故発生リスクが高まり、地域の安全を守ることができなくなるため、計画的な更新整備が必要となります。

事業の概要

災害時の非常事態等においても、総合警備システム等警備機器等の安定的な稼働のための更新、非常事態を乗り越えるために参集した職員用の非常食を整備し、安定的な施設運営を確保することで、被収容者の逃走・暴動等が発生させない体制を構築しています。

同警備機器等は、令和7年度までに全国で906箇所の更新整備を計画していますが、令和5年度時点では、243箇所の更新整備が完了しました。

効果

令和4年台風14号及び15号の際には、総合警備システム等警備機器等の安定的な稼働・安定的な施設運営を確保することができました。

その結果、施設周辺の地域住民のために、施設の一部を開放して避難所を開設し、受入れを実施することができました。

台風15号の際には、避難者の受入れだけでなく、入浴場等の開放による入浴支援や周辺の土砂撤去作業にも当たることができ、災害の発生時・復旧時の両方における活動を行うことができました。

令和4年台風14号及び15号における矯正施設の主な災害支援実績

施設名	場所	支援内容	発生した災害名
熊本刑務所	熊本県 熊本市	避難者の受入れ：13名	令和4年台風14号
静岡刑務所	静岡県 静岡市	入浴場開放等による入浴支援	令和4年台風15号
駿府学園	静岡県 静岡市	避難者の受入れ：4名	令和4年台風15号
駿府学園	静岡県 静岡市	地域の災害ごみ等の収集	令和4年台風15号
特別機動警備隊	静岡県 静岡市	土砂撤去作業	令和4年台風15号

1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
 (1) 人命・財産の被害を防止するための対策
 (2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 予防保全型インフラメンテナンス
 への転換に向けた老朽化対策

3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進
 (1) デジタル化に関する施策の
 (2) 伝達の高連情報予測、収集・集積